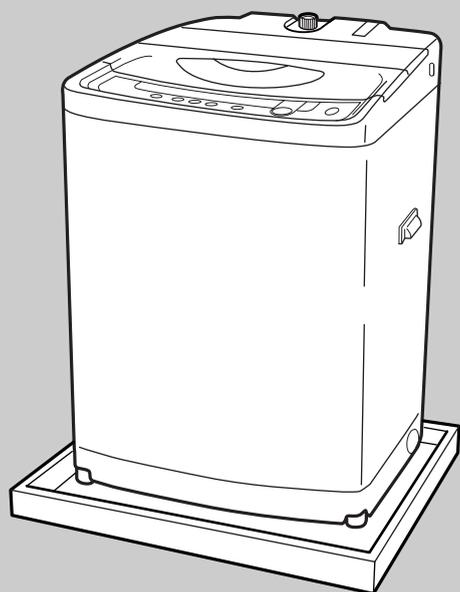


日立 全自動 電気洗濯機

形名

NW-Y55 形



このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書とともに大切に保存してください。

もくじ

ページ

安全上のご注意	2	お洗濯の前に
各部のなまえ	6	
操作パネルのはたらき	8	
お洗濯を始める前に	10	
洗濯量の検知と洗剤量(目安)、水量表示について	11	
洗濯物の種類と全自動コースの選びかた	12	

簡単おまかせお洗濯	「標準」コース	13	いつものお洗濯
-----------	---------	----	---------

がんこな汚れを洗う	「念入り」コース	14	いろいろなお洗濯
すばやく洗う	「おいそぎ」コース	15	
お洗濯キャップの使いかた		16	
ドライマーク表示の衣類を洗う	「ドライ」コース	17	
毛布を洗う	「毛布」コース	20	
洗濯行程について		22	
お好みで洗濯する		24	
予約タイマーで洗う		26	

洗濯量と洗剤量について	27	洗濯量と洗剤
ソフト仕上剤・液体洗剤・漂白剤を使う	28	
粉石けん(天然油脂)を使う	29	

洗濯液を2度使う	30	上手なお洗濯
洗濯のりを使う	30	
ひと工夫した洗いかた	31	

使用上のご注意	31	お手入れ・アフターサービス
お手入れのしかた	32	
据え付け	36	
故障かなと思ったら	38	
保証とアフターサービス	40	
別売り部品(糸くずフィルターなど)	42	
仕様	44	



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

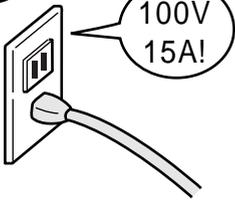
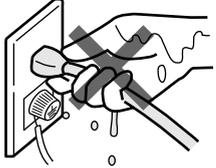
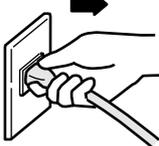
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 **警告**

 <p>絶対に分解したり修理・改造しない</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電・けがの原因になります。 ● 修理は、販売店にご相談ください。 	 <p>定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う</p> <p>電源</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。 
 <p>アース線は必ず取り付ける</p> <p>アース接続</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。 	 <p>浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない</p> <p>水場禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電や漏電による火災の恐れがあります。
 <p>ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない</p> <p>ぬれ手禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電の原因になります。 	 <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。

⚠ 警告



禁止

脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをします。特にお子様にはご注意ください。



お願い

脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。



禁止

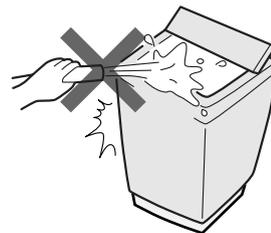
洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをします。
(槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)



禁止

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

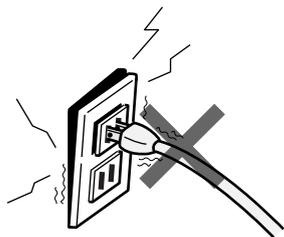


- ショート・感電の原因になります。



注意

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない



- 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけない

傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない



- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない

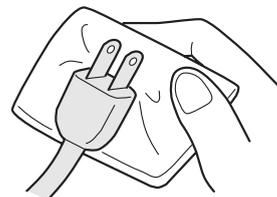
また、洗濯機の近くに台を置くなどしない

- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。



清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく



- 火災の原因になります。

安全上のご注意(続き)

警告



火気禁止

ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない



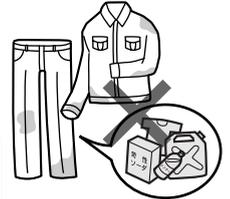
- 火災の恐れがあります。



禁止

引火物は絶対に洗濯槽に入れない
近づけない

〔 灯油・ガソリン・ベンジン・
シンナー・アルコールなど
やそれらの付着した洗濯物 〕



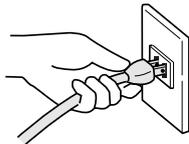
- 爆発や火災の恐れがあります。

注意



注意

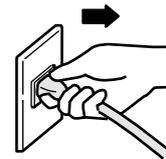
電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く



- 感電やショートして発火することがあります。



長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

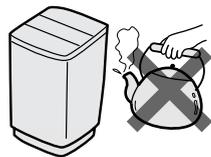


- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50 以上のお湯は使用しない



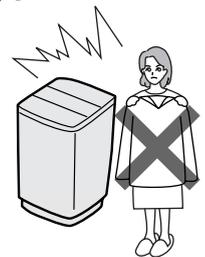
- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。



禁止

防水性のシートや衣類は、洗いすぎ・脱水をしない

- 洗濯物が飛び出したり、異常振動して、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。



（ 寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、
ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、
自転車・バイク・自動車のカバーなど ）



禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない



- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。



禁止

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない



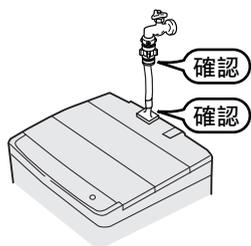
- 回転部があり、けがをする恐れがあります。

⚠ 注意



洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか確認する

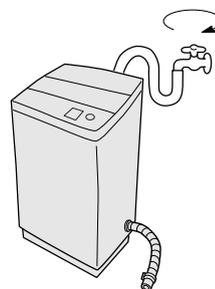
水もれ



- ねじがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。



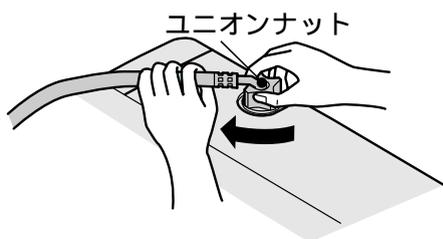
洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく



- 万一の水漏れを防ぐためです。



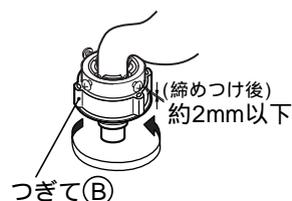
給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける



- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。



ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎて(B)をしっかり締める。

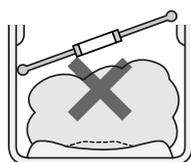


- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。



お洗濯キャップは斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

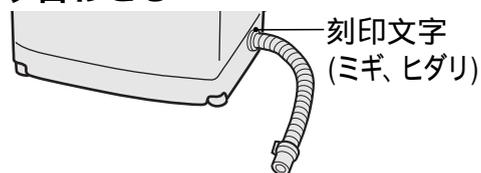
禁止



- 水の跳びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体を破損する恐れがあります。



洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの刻印文字を本体の端に必ず合わせる



- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。



ふたなどのプラスチック部品に液体洗剤などがついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る

- そのまま放置すると、プラスチック部品が破損し、けがをえる恐れがあります。

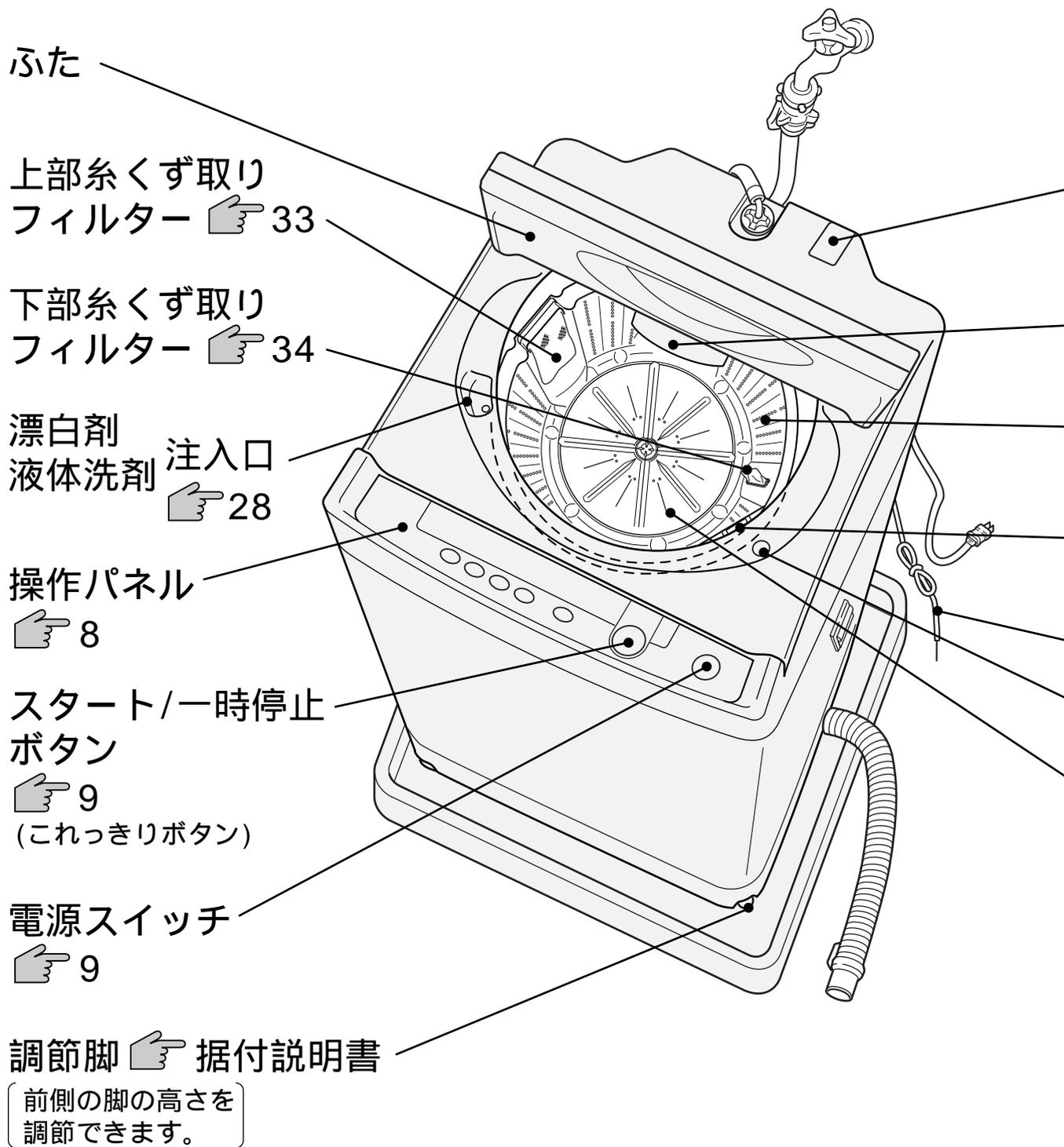


「念入り」コースでお洗濯するとき、傷みの気になる衣類は洗わない

- 衣類を傷める恐れがあります。

各部のなまえ

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)



除湿形乾燥機用
排水口  37

予約洗濯専用
洗剤投入トレイ  26

洗濯・脱水槽

ソフト仕上剤
自動投入口  28

アース線  36

水準器  据付説明書

かくはん翼
(ピストンバル)

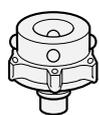
付 属 品 (「据付説明書」を参照ください)

給水ホース



(1本)

ワンタッチつぎて



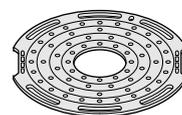
(1個)

脚キャップ
(高さ調整用)



(6個)

お洗濯キャップ
(MO-F76)



(1個)

操作パネルのはたらき

洗剂量・水量表示

ランプの点灯や点滅で、洗剂量と水量の目安を表示します

- 洗剂量は、コンパクトタイプ（濃縮）粉末洗剤を表します。

👉 11、27

洗濯内容表示

ランプの点灯で、洗濯内容をお知らせします。

- 進行中の行程を点滅でお知らせします。

コース表示

選んだコースが点灯します。コースボタンを押すごとにランプの点灯が移動します。



HITACHI
NW-Y55
55

無段階水位 洗剂量/水量(L)

点灯	53	41	31
点滅	49	36	20

注水
すすぎ

洗い
すすぎ
脱水

時間後
9 6

水量

注水
すすぎ

行程

予約

水量ボタン

あらかじめ水位を設定するときや、かくはん中に水を足したいときに使います。

- スタート後の変更は、洗いが終わるまでの間、受け付けます。一時停止してから行ってください。
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、ボタンを押し続けている間給水します。（最高水位に達すると、それ以上は給水しません）

注水すすぎボタン

注水すすぎに切り換えるときに使います。

- 「標準」「念入り」「おいそぎ」コースのみ設定できます。
- 「ドライ」「毛布」コースでは設定できません。

行程ボタン

「洗い」のみ、「脱水」のみなどお好みで洗濯するときに使います。👉 24

予約ボタン

予約運転をするときに使います。

- 9時間後、6時間後のいずれかに洗濯を終了させることができます。

● 水量の「53L」、注水すすぎ、行程の「洗い」、予約の「9時間後」、コースの「標準」を設定したときに2回続けて受け付け音がします。（ランプの基準点をお知らせするためです）

終了ブザーが気になるとき

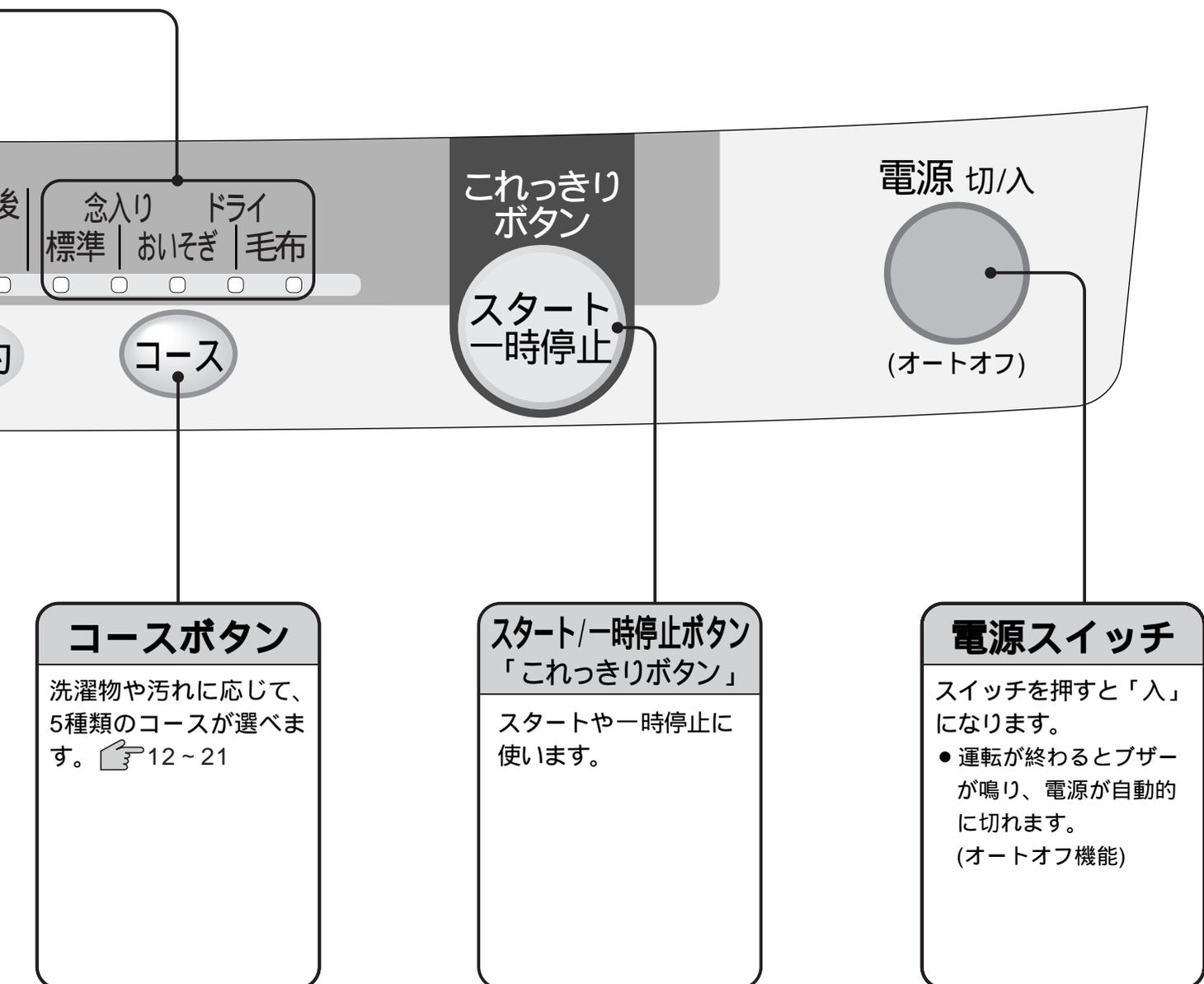
次の手順でブザーを消すことができます。

- 1 電源スイッチを「入」にする。
- 2 スタートボタンを3秒以上押す。
(ピーピッピーーとブザーが鳴ります)
 - 終了ブザーありに戻す場合には、再びスタートボタンを3秒以上押してください。

いたずら防止スイッチ

子供をお持ちのお母さんのための気配りスイッチです。電源スイッチを入れ、「行程」ボタンを3秒以上押すと、「ピーッ」とブザーが鳴り、いたずら防止モードになります。「洗い」「すすぎ」のかくはん中にふたを開けると、かくはんが停止します。(「行程」の脱水ランプと「コース」のすべてのランプが点滅してお知らせします)

- 解除する場合は、もう一度「行程」ボタンを3秒以上押してください。「ピッ」とブザーが鳴り、いたずら防止モードが解除されます。
- 設定 / 解除のさいに行程内容が変わります。「行程」ボタンを押してお好みのコース内容を選んでください。



コースボタン

洗濯物や汚れに応じて、5種類のコースが選べます。👉 12～21

スタート/一時停止ボタン 「これっきりボタン」

スタートや一時停止に使用します。

電源スイッチ

スイッチを押すと「入」になります。

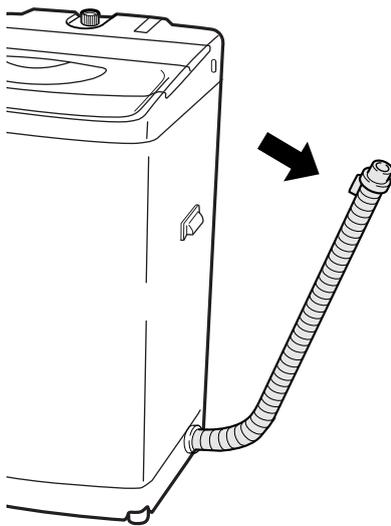
- 運転が終わるとブザーが鳴り、電源が自動的に切れます。
(オートオフ機能)

ご注意 ● 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作することがあります。

お洗濯を始める前に

お洗濯の準備

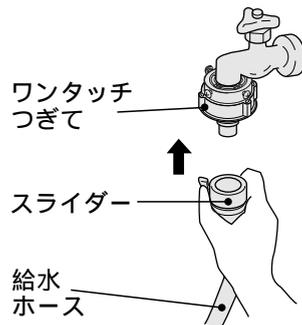
1 排水ホースを倒す



排水ホースの先端をしっかりと排水口に入れてください。

排水ホースのセットのしかた
👉 据付説明書

2 給水ホースを接続し、水栓をゆっくり開く

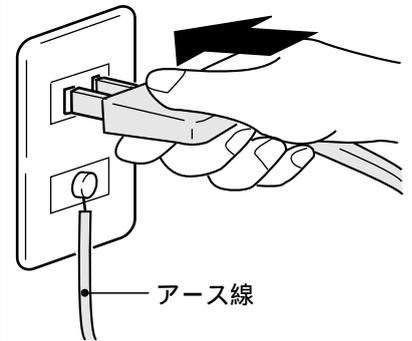


- 1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。
- 2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで、給水ホースを押し上げる。

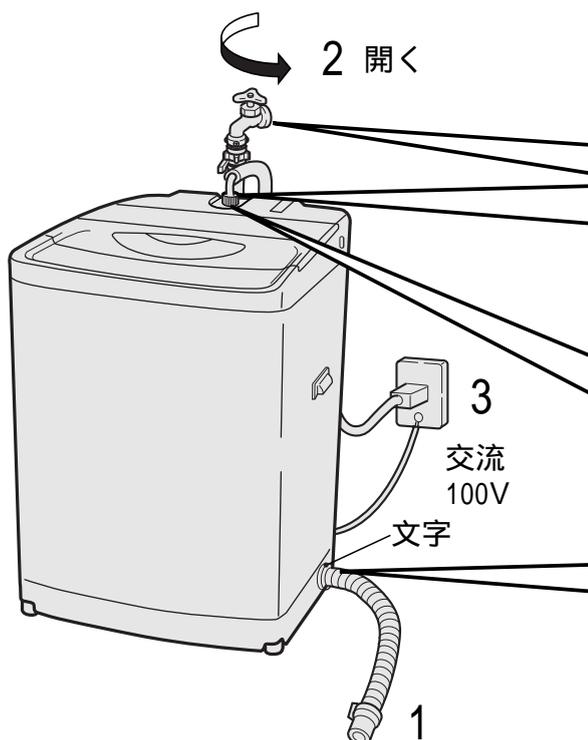
ワンタッチつぎての取り付けかた
👉 36

給水ホースの取り付けかた
👉 37

3 電源プラグをコンセントに差し込む



アース線



2 開く

⚠ 注意



お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。



給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。



洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの刻印文字を本体の端に必ず合わせる。

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯量の検知と洗剤量(目安)、水量表示について

洗濯量の検知について

センサーが洗濯物の量を検知して洗剤量(目安)と水量を表示します。

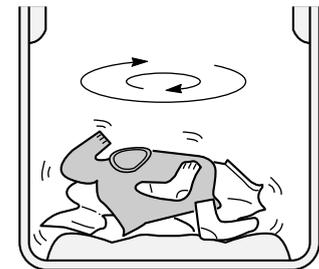
1 洗濯物を入れ、電源スイッチを入れてスタートボタンを押す

マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く



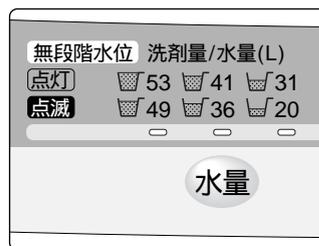
●硬貨などを入れたまま洗濯すると故障の原因になります。

2 かくはん翼が約4秒間回転



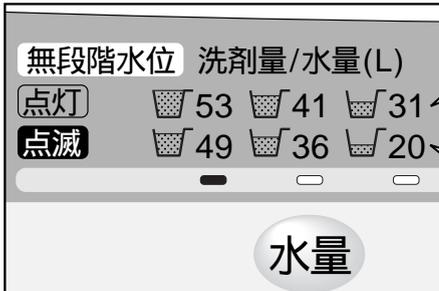
●水のない状態で、洗濯量をはかります。(布いたみの心配はありません)

3 洗剤量(目安)と水量を表示



●洗濯量に応じた洗剤量と水量の表示ランプが点灯または点滅します。

洗剤量(目安)と水量の表示について



無段階水位 洗剤量/水量(L)

点灯 53 41 31

点滅 49 36 20

水量

ランプ点灯時は上段を示します

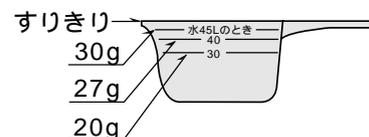
ランプ点滅時は下段を示します

設定	41Lの場合	36Lの場合
ランプ表示(例)		
	(点灯)	(点滅)

洗剤量(目安)表示と投入量について (詳しくは 27)

洗剤量(目安)表示は、コンパクトタイプ粉末洗剤(水30Lに対し20gタイプの洗剤)の計量スプーンでの投入量を表しています。

- 洗剤量(目安)表示は、スプーンすりきり1杯で約37gのものを基準にしています。(洗剤メーカーや銘柄によって計量スプーンの大きさが異なるものがあります)
- その他の洗剤の場合は、27をご覧ください。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- 詳しくは洗剤の表示に従ってください。
- 「おいそぎ」「ドライ」「毛布」コースは、洗剤量(目安)を表示しません。

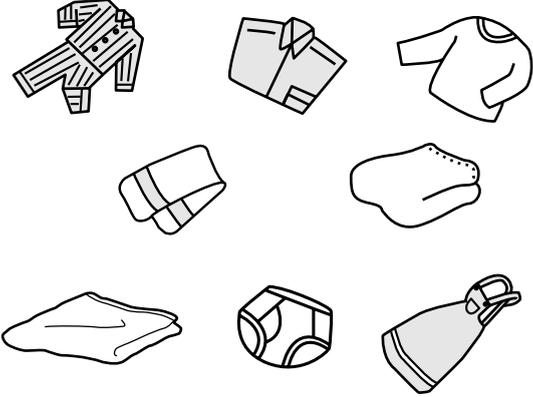
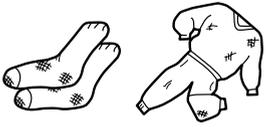
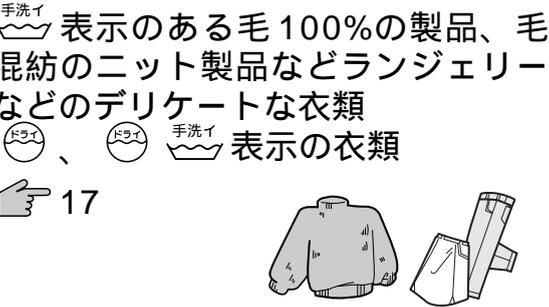


洗濯物の種類と全自動コースの選びかた

この洗濯機には5種類の全自動コースがあります。

洗濯物の種類に適した全自動コースや洗剤の種類を選んで、上手なお洗濯をしましょう。

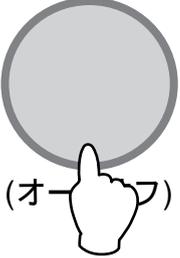
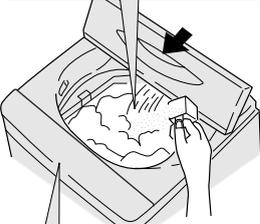


洗濯物の種類	お勧めの全自動コース		お勧めの洗剤
一般の衣類 (綿、合成繊維、混紡製品など) 	標準	洗濯物に適した内容で自動的に洗います。	合成洗剤 (粉末、液体)
	おいそぎ	軽い汚れを手早く洗います。	
汚れのひどい衣類 	念入り	強めの水流でしっかり洗います。	合成洗剤 (粉末、液体)
手洗い表示のある毛100%の製品、毛混紡のニット製品などランジェリーなどのデリケートな衣類 	ドライ	槽回転水流でやさしく洗います。 (お洗濯キャップ「MO-F76」を使います)	ドライマーク衣類 専用洗剤 液体中性洗剤
大物衣類 (毛布類) 	毛布	槽回転水流でやさしく洗います。 (お洗濯キャップ「MO-F76」を使います)	液体洗剤

- 洗剤の使用量については  27
- 液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使う場合は  28
- 粉石けんを使う場合は  29

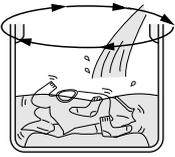
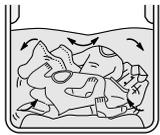
簡単おまかせお洗濯「標準」コース

センサーが洗濯物の質や量を検知して、洗濯物に適した内容で自動的に洗濯します。(コースの内容は 22)

<h2>1 電源スイッチを入れる</h2> <p>電源 切/入</p>  <p>(オーフ)</p>	<h2>2 「標準」コースを選び、スタートボタンを押す。</h2>  <ul style="list-style-type: none"> 約 4 秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を検知し、洗剤量と水量を表示後、給水します。 	<h2>3 洗剤を入れふたを閉める</h2> <p>洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に均一に散布します。</p>  <p>洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使うときは 28 粉石けん(天然油脂)を使うときは 29 ふたが開いていると、センサーが正しく感知できません。また、脱水も行われません。 	<h2>洗濯終了</h2> <p>ブザーの音で洗濯終了をお知らせします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ブザーが鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)
--	--	--	---

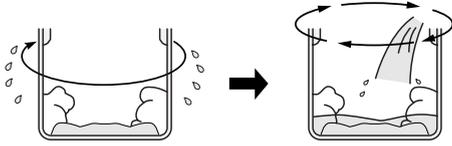
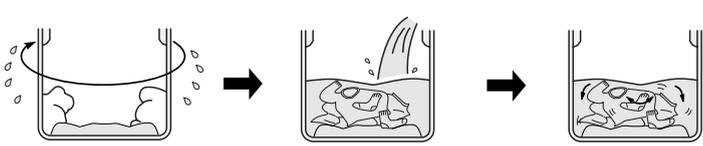
いつものお洗濯

ふたを閉めたあとは 洗濯内容を決めるため、次の動作を行います。

<p>洗濯物に水と洗剤をしみこませるため、槽がゆっくり回転しながら給水します。</p>	<p>低い水位でかくはん翼が回転します。</p>	<p>規定水位まで給水します。(洗濯量が多い場合は、かくはんしながら給水します。)</p>	<p>洗濯物の質を検知し洗濯内容を決めて洗いを始めます。</p>			
	→		→		→	

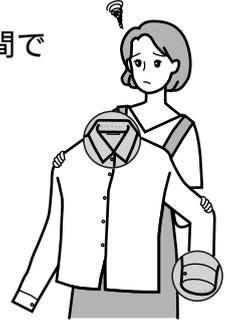
「標準」コースのすすぎの動作 22

通常のすすぎ動作

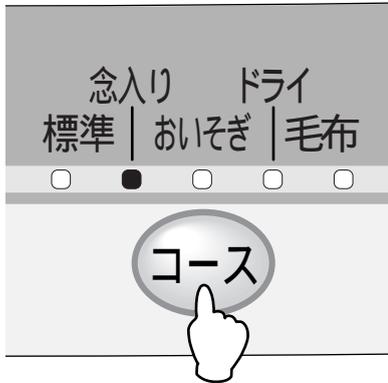
<h4>1回目のすすぎ (回転シャワーすすぎ)</h4> <p>排水して脱水します。槽をゆっくり回転させながら給水します。</p> 	<h4>2回目のすすぎ (ためすすぎ)</h4> <p>排水して脱水します。規定水位まで給水します。かくはんします。(ためすすぎ)</p> 
---	--

がんこな汚れを洗う「念入り」コース

スポーツウェア、くつ下などの汚れのひどい衣類を強めの水流、長めの時間でしっかり洗います。(コースの内容は  22)



1 電源スイッチを入れ「念入り」コースを選ぶ



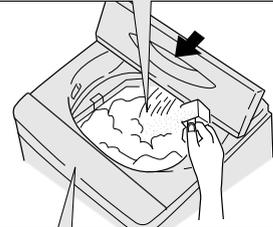
- 2回目のすすぎは自動的に注水すすぎになります
- 水量は洗濯量に応じて自動的に設定されます。

2 スタートボタンを押す



3 洗剤を入れふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に均一に散布します。



洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

- ふたが開いていると、センサーが正しく感知できません。また脱水も行われません。

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

「念入り」コースのすすぎの動作 22

1回目のすすぎは「標準」コースの2回目のすすぎと同じ

2回目のすすぎ (注水すすぎ)

排水して脱水します。

規定水位まで給水します。

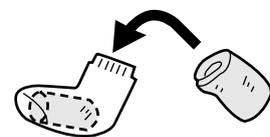
かくはんします。



くつ下の頑固な汚れをよりきれいに洗うとき

水量を「20L」に設定し、浴用タオルなどを中につめ、足が入ったように膨らませて洗うとよりきれいに仕上がります。

- 汚れた部分をかくはん翼に当てるためです。



すばやく洗う(「おいそぎ」コース)

汚れの軽い洗濯物や、少ない量の洗濯物を手早く短時間で洗います。
(コースの内容は  22)



1 電源スイッチを入れ 「おいそぎ」コースを選ぶ



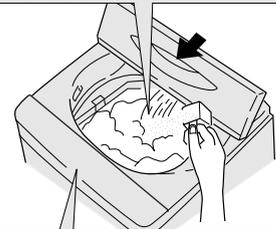
- 水量は自動的に「41L」になります。(洗濯量約3kg)

2 スタートボタンを 押す



3 洗剤を入れ ふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に均一に散布します。



洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

- ふたが開いていると、脱水が行われません。

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

いろいろな洗濯

お洗濯のポイント

- 軽い汚れの場合、洗剤量は通常の半分程度(5 ~ 6割)が適当です。
(洗剤量については  27)
- 洗濯量に応じて水量を切り換えてください。
(洗濯量の目安については  27)
- 汚れのひどい衣類を洗濯する場合、
汚れ落ちが悪くなる場合があります。

無段階水位	洗剤量/水量(L)		
点灯	53	41	31
点滅	49	36	20

水量

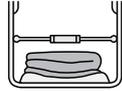
お洗濯キャップの使いかた

「ドライ」コース、「毛布」コースを利用する場合は、必ずお洗濯キャップをご使用ください。
お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体を破損するおそれがあります。

使用するコースとお洗濯キャップのセット位置

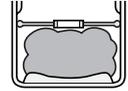
「ドライ」コース

ドライマーク表示の衣類
などを洗います。👉 17



「毛布」コース

毛布を洗います。👉 20



注意



お洗濯キャップは図の状態では使用
しない。

- 水の跳びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体を破損する恐れがあります。



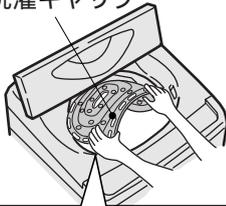
お洗濯キャップは「毛布」「ドライ」コース以外
では使用しない。

- 水の跳びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体を破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付けかた

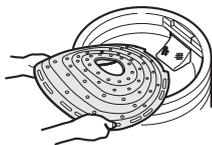
- 1 お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に槽に入れる。

お洗濯キャップ

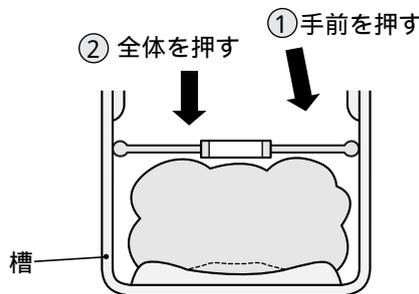


お洗濯キャップの凹部と洗濯槽の凸部を合わせてからセットしてください。

正しくセットされていないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。



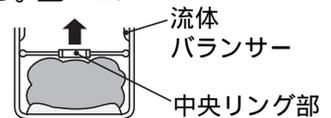
- 2 ①キャップ手前部を押して、全体を槽の中に入れる。
②キャップ全体を強く下側に押し、水平にする。



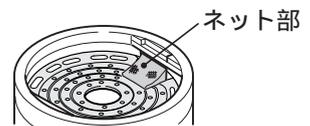
- 3 「ドライ」コースの場合
お洗濯キャップをセット位置まで押し下げる。👉 18



「毛布」コースの場合
お洗濯キャップの中央リング部を持って、洗濯物をはさみ込まないように軽く引き上げる。👉 20



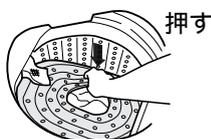
- 糸くず取りフィルターのネット部を、図のようにキャップの上に出してください。



ご注意 ●洗濯物を傷めることがありますので、キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

お洗濯キャップの取り外しかた

- 1 キャップの手前側を押し下げる。



- 2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる。



- 3 そのまま手前に引くように、持ち上げる。



- お洗濯キャップ保管時には変形しないようご注意ください。
- お洗濯キャップは消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。

ドライマーク表示の衣類を洗う

(「ドライ」コース)

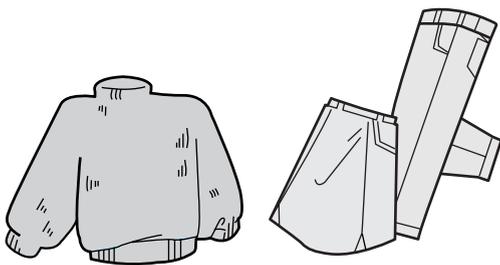
 表示のある毛100%の製品、毛混紡のニット製品、ランジェリーなどのデリケートな衣類、ドライマーク 、  表示の衣類をかくはん翼を回さずに洗濯槽を回す回転水流でやさしく洗い上げます。ただし、素材によっては洗えないものもありますので、お洗濯の前に確認してください。



洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの

- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミアなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- 学生服、セーラー服
- ランジェリー類



洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物(羽、毛皮など)のついた衣料
- レーヨン、キュブラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)
- ベルベット、コール天などのパイル地

ご注意

- 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをお勧めします。

ご注意

- 上記以外のものは、洗剤の説明書に従ってください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうなものは、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。(白いタオルなどに洗剤液を含ませ、目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないかを確認してください)色落ちがあった場合はお洗濯しないでください。

ご注意

ドライマークの衣類をお洗濯するときお湯は使用しない。

- 乾燥後の縮みが大きくなる恐れがあります。必ず水を使用してください。

洗剤は適正な量を使用する。

- 指定より多めに洗剤を使用しても汚れ落ちにはあまり差はありません。逆にすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

漂白剤は使わない。

- 漂白剤は強アルカリ性なので生地を傷めます。

ドライマーク表示の衣類を洗う(続き)

ご使用前に  17 を必ずお読みください。

- お洗濯キャップ MO-F76 を必ずご使用ください。
- 「ドライ」コースの予約運転はできません。

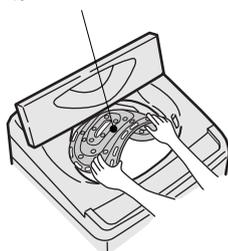
準備(前処理)

- シミやひどい汚れがある場合は、前もって汚れを落としておきます。
- ボタンやししゅうがついている衣類は、裏返して洗います。
- 縮みが大きくなった場合、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。



1 洗濯物を入れお洗濯キャップをセットする

お洗濯キャップ



- 洗濯物は洗濯槽いっぱいにならぬように、きちんとたたんでから入れて、お洗濯キャップで押さえてください。
*脱水時の片寄り、形くずれを防ぐためです。
- お洗濯キャップなしでは、洗わないでください。
- 洗える量は、1.2kg 以下です。

2 電源スイッチを入れ、「ドライ」コースを選ぶ



- 水量は、自動的に「31L」になります。必要に応じて、「36L」から「20L」の範囲で切り換えられます。(水量ボタン以外は受け付けません)
- 洗濯物が水にひたる水位が適当です。

お洗濯のポイント

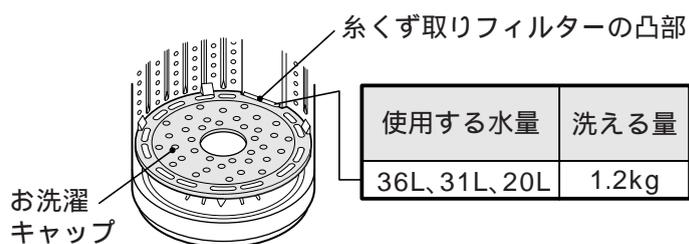
シミの落としかた

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とします。
- そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



お洗濯キャップのセット位置

- お洗濯キャップをセットする位置(高さ)は、糸くず取りフィルターに凸部を設けていますので、凸部の下側にキャップをセットしてください。



使用する水量	洗える量
36L、31L、20L	1.2kg

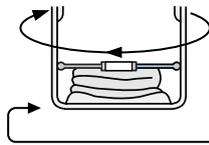
- ブラウスなど薄手のものを洗う場合は、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

「ドライ」コースの運転内容

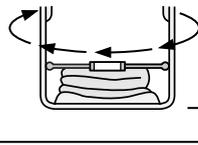
洗い
槽回転水流+つけおき
(2回繰り返し)



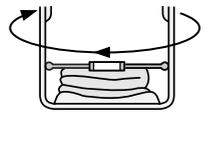
排水 脱水



ためすぎ
槽回転水流+つけおき



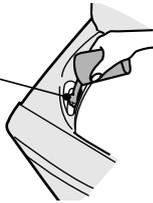
排水 脱水



2回繰り返し

3 洗剤を入れる

液体洗剤
注入口



- 表示の衣類を洗うときは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)をお使いください。
 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使えます。
- 使用量などは洗剤の説明書に従ってください。
- 液体洗剤を水でうすめて、液体洗剤注入口から静かに入れてください。 28
- 粉末洗剤は溶けにくいので、使用しないでください。

4 ふたを閉めてスタートボタンを押す



- ふたは必ず閉めてください。
(ふたを開けると洗濯槽の回転が止まります)

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

5 洗濯が終わったら

- 洗濯が終わったら、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。そのままにしておくと、シワになります。
- ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

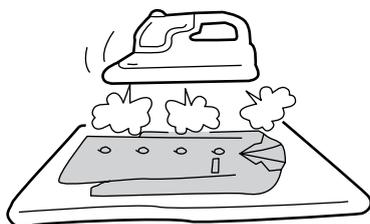


- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

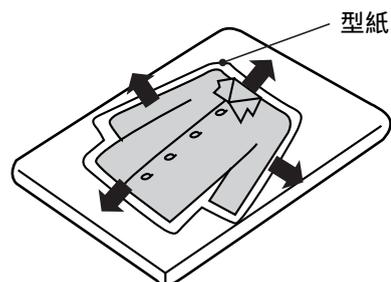
いろいろな洗濯

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。



毛布を洗う(「毛布」コース)

洗濯槽が回転する「槽回転水流」と「つけおき」で無理な力を加えないで、毛布をやさしくていねいに洗い上げます。

- お洗濯キャップ MO-F76 を必ずご使用ください。
- 「毛布」コースの予約運転はできません。(コースの内容は👉 22)



1 電源スイッチを入れ 洗剤を入れる

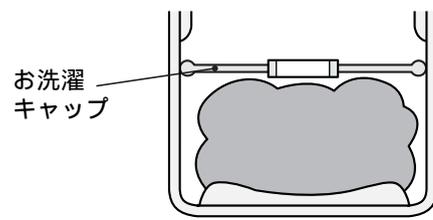


液体洗剤(水 30L あたり 20mL の場合は 42mL)を水で2倍にうすめてご使用ください。👉 28

- 水量は自動的に「53L」になります。
- 粉末洗剤は溶けにくいので、使用しないでください。
- 液体中性洗剤をご使用ください。
- ソフト仕上剤を使うと、全体がふっくらと仕上がります。

2 毛布を入れ お洗濯キャップをセットする

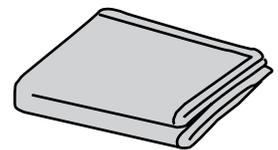
毛布を洗濯槽に入れ、お洗濯キャップをセットします。👉 16



- 汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。
- 必ずお洗濯キャップをご使用ください。洗濯物の飛び出しによる衣類や洗濯機の損傷を防ぐためです。

洗濯できる毛布

-  と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステル製のシングルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布(幅 180cm × 長さ 200cm 以下、1枚の重さが 4.0kg 以下)
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

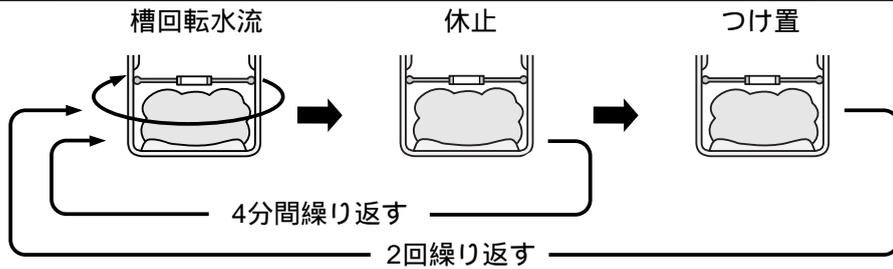


その他洗濯できるもの(小物の洗濯には、低い水位を設定してください)

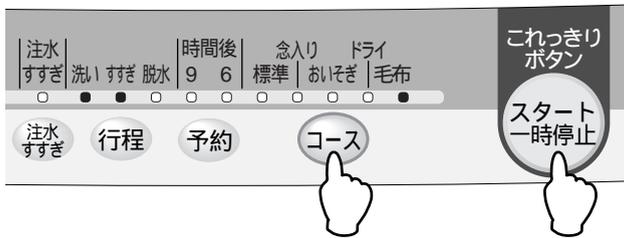
-  表示のベッドパット
-  表示のまくら、クッション(中わたが化せん(ポリエステル)のもの)



「毛布」コースの洗い運転



3 「毛布」コースを選び スタートボタンを押す

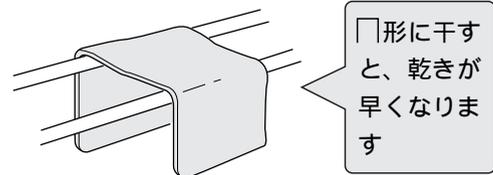


- (コースの内容 22)
- ふたは必ず閉めてください。(ふたを開けると洗濯槽の回転が止まります)
- 洗濯中に毛布に水がしみとおらないときは、下に押し込んでください。

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

4 洗濯が終わったら

風通しのよいところで自然乾燥させます。



- 時々裏返すと、乾燥がより効果的です。
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

洗濯行程について

各コースの洗濯行程について説明します。

きめ細かな洗濯をするために、ちょっと複雑な洗濯行程内容になっています。

洗濯機が今どの行程をどう動いているか知りたい方への情報です。

コースの種類	自動設定水量	洗い(約)	すすぎ			
			1回目		2回目	
標準			排水・脱水	回転シャワー すすぎ	排水・脱水	ためすすぎ
			4.5分	40秒	3.5分	3分
			脱水時間は排水時間により変わることがあります。 (注水2回)			
念入り			ためすすぎ		注水すすぎ	
			(注水2回)			
おいそぎ	41L	3分	注水1回			
ドライ	31L	9分	ため2回			
毛布	53L (53L ~ 20L(6段階))	25分	ため2回			

脱水(約)	所要時間(約)
7分	33分 33分～32分
9分	52分 52分～49分
4分	22分
2分	29分
7分	63分

ちょっと一言

- 「標準」と「念入り」コースの所要時間は、1回の給水時間を約3.5分(水量15L毎分、高水位のとき)とした場合で、水圧により変わります。
- その他のコースの給水時間は、各コースの自動設定水量まで15L毎分で給水した場合で計算しています。
- 所要時間の  内は標準状態の時間です。
- すすぎ行程では脱水を行い、すすぎ効果をよくします。
- すすぎ行程の所要時間の目安は、「排水」1分、「脱水」2～6分、「給水」約3分、「かくはん」2～3分で計算しています。
- 「注水すすぎ」ボタンを押し、ランプが点灯しているときは、左表の「ためすすぎ」が「注水すすぎ」に変わります。
(「ドライ」コースは変更できません)

ご注意

- 水道水圧が高いと給水音が大きくなる場合があります。音が気になる場合は水栓を絞ってお使いください。

コースの切り換えについて

スタートボタンを押したあとは、コースの切り換えはできません。

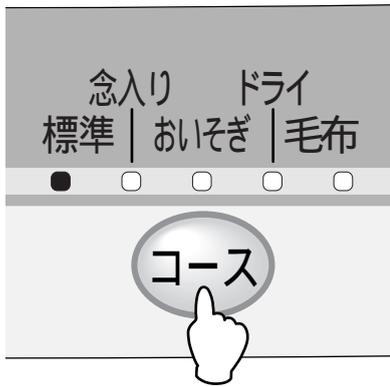
- コースを切り換えるときは、いったん電源スイッチを切ってから行ってください。

お好みで洗濯する

洗いや脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。



1 電源スイッチを入れ「標準」コースを選ぶ



2 お好みの内容を選ぶ



● 選びかたは、下の表を参考にしてください。

3 スタートボタンを押す



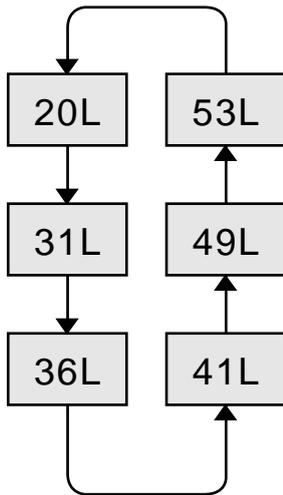
あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

こんな場合に	コース	ボタン操作	
		1 水量を選ぶ	2 コースを選ぶ
お好みの水量、すすぎ方式でお洗濯するとき	洗い→すすぎ→脱水	(水量) [水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。]	最初に設定されています。
洗濯液を2度使うとき (👉30)	洗いのみ		(行程) (1回押す)
しわが気になる洗濯物を脱水しないとき	洗い→すすぎ		(行程) (2回押す)
槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき	排水のみ、脱水のみ	—	(行程) (3回押す)
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき (👉30)	すすぎ→脱水	(水量) [水量の設定がないときは、「高」水位になります。]	(行程) (4回押す)
どろ汚れ、ひどい汚れをあらかじめ落とすとき	洗い→脱水	(水量) [水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。]	(行程) (5回押す)

(行程) (6回押す)と最初の設定に戻ります

水量ボタンの使いかた

ボタンを押すごとにランプが移動します。



ちょっと一言

洗いやすすぎ中に水を足したいとき

「水量」ボタンを押し続けます。押し続けている間給水します。

強い水流で洗いたいとき

「念入り」コースを選んでから、お好みの内容をセットします。

(電源スイッチを「入」にしてから)

ランプ表示			3 すすぎ方式を選ぶ		4 スタートボタンを押す		運 転 内 容		
洗い	すすぎ	脱水							
■	■	■	注水すすぎ	注水すすぎの設定がないと、標準コースのすすぎ動作になります。		洗い	すすぎ	脱水	
■	□	□	—	—		洗い	洗濯液は残ったまま停止します。		
■	■	□	注水すすぎ	注水すすぎの設定がないと、ためすすぎになります。		洗い	すすぎ	すすぎ液は残ったまま停止します。	
□	□	■	—	—		排水して脱水します。 〔排水のみの場合は、排水が始まったら電源を「切」にしてください。〕			脱水
□	■	■	注水すすぎ	注水すすぎの設定がないと、ためすすぎになります。		すすぎの前に排水して、脱水をします。	すすぎ	脱水	
■	□	■	—	—		洗い	脱水		

予約タイマーで洗う

洗濯の仕上がり時間を9時間後、6時間後にセットできます。
出かけている間に洗うとか、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。
(「ドライ」コース、「毛布」コースは予約運転できません)

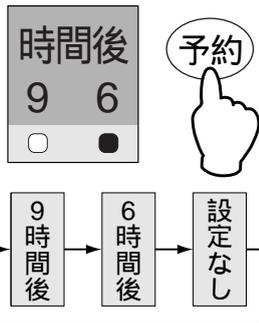


1 電源スイッチを入れ、洗濯物を入れる

電源 切/入



2 仕上がり時間を選ぶ



- 予約ボタンで仕上がり時間を選びます。

3 コースを選び、スタートボタンを押す



- 約4秒間、かくはん翼が回転し、洗剤量の目安を表示します。(「標準」「念入り」コースのみ)
- 予約の仕上がり時間のランプ以外は消えます。

4 洗剤を入れ、ふたを閉める

洗剤投入トレイのつば部を持って手前に倒し、洗剤を平らに入れます。(トレイは倒したまま)

- 濃縮 粉末 合成洗剤専用です。
- 予約運転が終わったら、必ずトレイを元の位置に戻してください。
- 仕上がり時間に合わせて、運転を開始します。
- 洗剤投入トレイが外れたときは 33

お願い

- 洗剤投入トレイがぬれていると洗剤がこびりつきますので、乾いた布でふいてください。



ご注意

- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

こんなときには

- 洗い、すすぎなどの内容をお好みで設定するとき：最初にお好みの内容を設定し、次に予約設定してください。
(24)
- 予約内容を確認したいとき：予約ボタンを押している間、予約内容を確認できます。
- 予約タイマー運転を取り消すとき：電源スイッチを「切」にしてください。
- 給水量が少なく(約10L/分以下) 洗剤トレイに洗剤が残るとき：洗剤を白物のハンカチなどに包み、洗剤がこぼれないように、槽の中央付近に押し込んでください。

洗濯量と洗剤量について

洗濯量	水量	洗剤量 (目安) 表示	コンパクトタイプ			従来タイプ・粉石けん (天然油脂) 水 30L あたり 40g(粉末) および 40mL(液体)
			水 30L あたり 20g 粉末	水 30L あたり 15g 粉末	水 30L あたり 25mL 液体	
5.5kg	53L		42g	32g	53mL	85g(85mL)
4	49L		39g	29g	49mL	78g(78mL)
	41L		30g	23g	38mL	60g(60mL)
2	36L		26g	20g	33mL	53g(53mL)
	31L		21g	16g	26mL	41g(41mL)
1	20L		13g	10g	17mL	27g(27mL)

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水 30L に対し g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

- 洗剤量(目安)表示は、コンパクト粉末洗剤に同梱されているスプーン(水 30L に対し 20g あるいは 15g タイプの洗剤)を基準にしています。
コンパクトタイプ以外の洗剤の場合は、上の記載量の洗剤を使用してください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5 ~ 6 割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- 水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。

洗濯量について

- 表の洗濯量は JIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のもので、洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の 7 ~ 8 割が適当です。
布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

洗濯物の重さの目安



ブリーフ
(木綿 約50g)



長袖
アンダーシャツ
(木綿 約150g)



バスタオル
(木綿 約300g)



くつ下
(木綿 約50g)



ブラウス
(混紡 約200g)



パジャマ
(上・下)
(木綿 約500g)



タオル
(木綿 約70g)



ワイシャツ
(混紡 約200g)

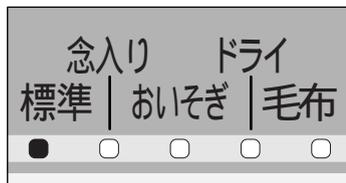


シーツ
(木綿 約500g)

ソフト仕上剤・液体洗剤・漂白剤を使う

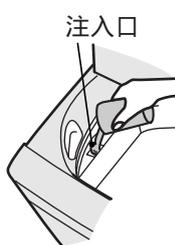
ソフト仕上剤の使いかた

- 1 電源スイッチを入れ、お好みのコースを選び、スタートボタンを押す。



- 2 水量表示に従って、ソフト仕上剤を入れる。

無段階水位	洗剤量/水量(L)		
点灯	53	41	31
点滅	49	36	20



ソフト仕上剤量の目安

水 量		20L	31L	36L	41L	49L	53L
ソフト仕上剤量	濃縮タイプ	5 mL	7 mL	8 mL	9 mL	11 mL	12 mL
	一般タイプ	13 mL	21 mL	24 mL	27 mL	33 mL	35 mL

- 濃縮タイプ：水 30L に 6.6mL 使用の場合。
- 一般タイプ：水 30L に 20mL 使用の場合。
(濃縮タイプは固まりやすいので、水で2倍にうすめて入れてください)
- ソフト仕上剤は、脱水槽の回転を利用して投入する方式のため、注入ケースに入れた仕上剤は中間脱水のたびに注入ケース内の室を移動して見えなくなり、最終すすぎの前に槽内に投入されます。

お願い

- 濃縮タイプは固まりやすいので、原液と同量の水2杯でうすめてから入れてください。
- ソフト仕上剤の「1回の注入量」は40mL以下にしてください。これより多く入れても有効に働きません。
- 脱水運転中にふたの開閉をしないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり有効に働きません。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長時間(12時間以上)放置しないでください。注入口の中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に槽を傾けたりすると、注入口に水が入る場合があります。(仕上剤の効果が失われます)
- 洗剤は適量をご使用ください。多すぎると、すすぎ効果・ソフト仕上剤の効果が落ちます。

液体洗剤・漂白剤の使いかた

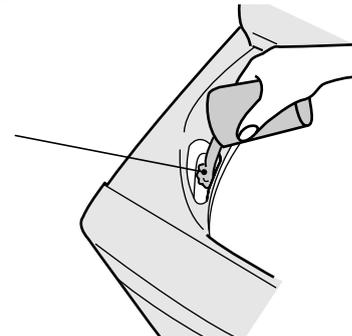
液体洗剤

水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。
●予約運転のときは、2倍にうすめてご使用ください。

漂白剤

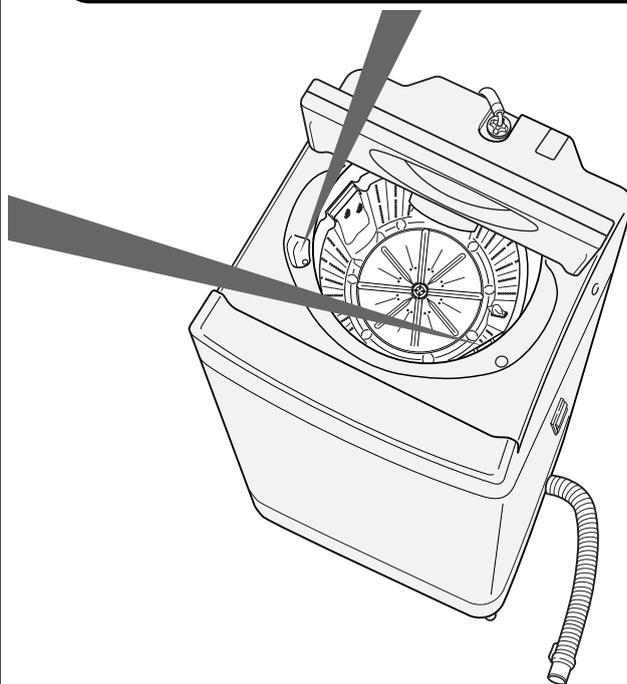
洗い始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

液体洗剤・漂白剤注入口



ご注意

- 使用量および使いかたについては、液体洗剤、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。



ソフト仕上剤が入れにくいときは

- 1 ふたを閉じてから、スタートボタンを押す。
- 2 洗剤量が決定したあと、一時停止する。
- 3 ふたを開けて洗濯・脱水槽を右に回す。

ご注意

- スタートしないと槽は回りません。
- 槽は左方向へは回りません。

粉石けん(天然油脂)を使う

洗濯機で直接溶かす場合

- 1 電源スイッチを入れ水量を「20L」にセットし、運転を始める。



- 2 かくはんが始まったら粉石けんを入れ、3分ほど運転する。
(洗剤量の目安は  27)

- 3 粉石けんが溶けたら電源スイッチを「切」にして、洗濯物を入れる。

- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。



- 4 電源スイッチを「入」にして、お望みのコースを選び運転する。

- 水が入っていますので、洗剤量、水量は多めに表示されることがあります。

粉石けんが溶けにくいとき

- 1 バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。

粉石けん



- 2 十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。

- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、槽に入れます。

ちょっと一言

- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。

ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりしますと、完全に溶けない石けん分や石けんかすがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。

- 予約運転のとき
槽内で固まる恐れがあります。
- 「毛布」コースや「ドライ」コースのとき
つけ置洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を2度使うとき

- 1** 1回目の洗濯物を「洗い」のみ行う。
👉 24



- 2** 2回目の洗濯物を入れ、お望みのコースで洗濯する。

•洗濯物に応じた水量をセットします。



- 3** 1回目に洗った洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。👉 24

•洗濯物に応じた水量をセットします。



洗濯のりを使うとき

洗濯のりについて

化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAC)と表示されているものに限りです。

- 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる量

1.2kg以下 👉 27

- 1** 洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を槽に入れる。

- 2** 電源スイッチを入れる。

- 3** 洗い、脱水をセットする。
👉 24

- 4** 水量を「41L」にセットし、スタートボタンを押す。

- 5** かくはん翼が回転し始めたら洗濯のりを入れ、ふたを閉める。

ご注意

- のり付けした衣類は、乾燥機で乾かさないでください。

のり付けしたあとは

残った洗濯のりを流すため必ず槽洗浄をしてください。

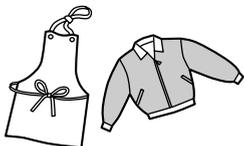
- 1** 電源スイッチを入れる。

- 2** 水量を「53L」にセットし、洗い、脱水をセットする。
•行程ボタンを5回押してください。👉 24

- 3** スタートボタンを押す。

ひと工夫した洗いかた

ひもは結んで、ファスナーは閉める



- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す



どろや砂は取り除く



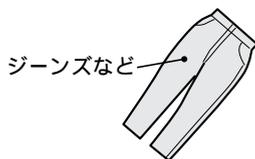
衣類の異物は取り除く
(ポケットの中も忘れずに)



マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う



ジーンズなど

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やワイヤー入りブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

- 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

糸くずが気になるものはネットに入れる

コードロイなどの特殊加工衣料や黒いストッキングなど糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくことより効果的です。

使用上のご注意

お洗濯の前に、衣類の異物は取り除く

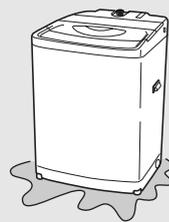


マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

- 破損・故障の原因になります。

結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。➡ 42



鋭利な物でボタンを押さない

- 破損・故障の原因になります。

洗剤は入れすぎない

- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、泡による弊害の恐れがあります。

テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

洗濯物は入れすぎない

- 衣類のはみ出しの原因になります。

連続運転に注意

- 「念入り」コースを連続して(3サイクル以上)運転すると、保護装置によりモーターの動作が止まる場合があります。
- 連続して運転する場合には、約30分以上間隔をあげてご使用ください。

脱水中に、はみ出さないために

ジーンズなどの厚手のものは、均一によく押し込んで洗濯してください。

- 脱水中にはみ出し損傷する恐れがあります。

お手入れのしかた

ご使用後は、次の手順でお手入れをしてください。

洗濯槽のお手入れ（清潔に洗濯するために）

ステンレス槽は石けんかすやかびがつきにくくなっていますが、長期間のご使用で、石けんかすが発生し衣類を汚すことがあります。

約2か月に一度、次の手順で洗濯槽を洗ってください。

1 電源スイッチを「入」にして、「洗い」のみをセットする。  24

2 水量を「53L」にセットし、スタートボタンを押す。

- 満水になって、かくはんが始まったら水量ボタンを押し続け、給水が止まるまで水を追加してください。



3 市販の酸素系漂白剤250g(約1本)を洗濯槽に入れる。

4 「洗い」のみの運転が終わったら、そのまま約2時間放置する。

5 「すすぎ 脱水」をセットして運転する。  24

お願い

- 漂白剤は、ご使用の漂白剤の注意書きをよくお読みになってお使いください。
- 約40のお湯をご使用になると、さらに洗浄効果が上がります。
- 万一、石けんかすが発生した場合には、別売りの洗濯槽クリーナー( 42)をご使用ください。

さびにご注意

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

- ① ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が槽に残り、接触したまま放置したとき。
- ② 赤さびや鉄粉などの混じった水が槽内に入って、赤さびが槽に付着したとき。

さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。(詳しくは洗剤の表示をご覧ください)

- 金属たわしなどは槽を傷つけ、槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

- 長期間、槽に水を入れたままにしないでください。
- 塩素系の漂白剤を槽に入れたまま、長期間放置しないでください。



洗剤投入トレイのお手入れ

洗剤投入トレイに洗剤がこびりついたときは、トレイを開いて柔らかい布でふき取ってください。

- こびりつきがひどいときは、ホースで水をかけながら、布でふき取ってください。



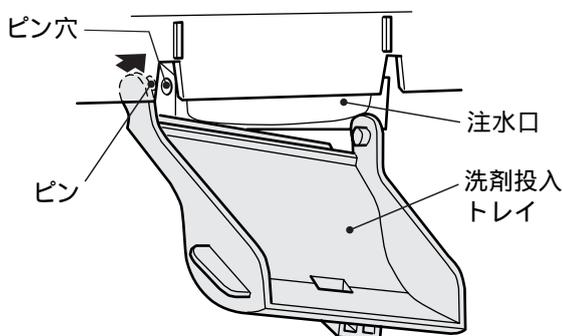
ご注意

- 開いた状態で無理な力を加えないでください。外れる恐れがあります。

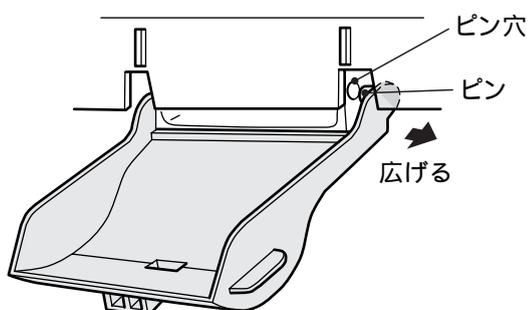
洗剤投入トレイが外れたときは

次の手順で取り付け直してください。

- 1 洗剤投入トレイの左側のピンを注水口のピン穴に差し込む。



- 2 右側のピン部を広げながら、ピンをピン穴に差し込む。

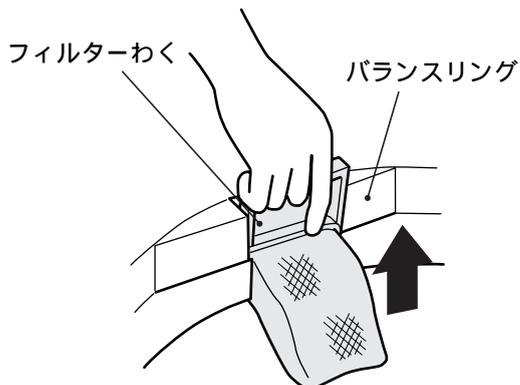


お願い

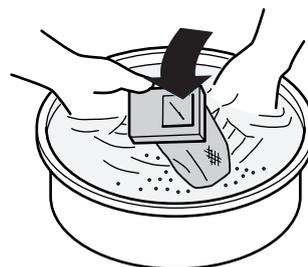
- 洗剤投入トレイを使用しないときは、必ず元の位置(閉じた状態)に戻しておいてください。

上部糸くず取りフィルターのお手入れ(毎のお洗濯ごとに必ず行ってください。)

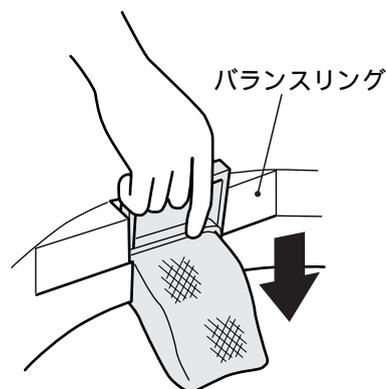
- 1 フィルターわくを外す。



- 2 フィルターのネットを裏返して、糸くずを水中で洗い落とす。



- 3 フィルターわくを確実に差し込む。



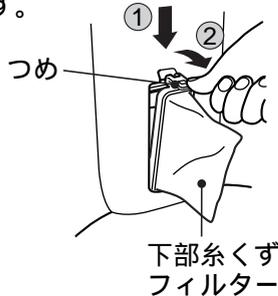
お願い

- 上部糸くず取りフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。(部品番号 NW-6S3-010) 42

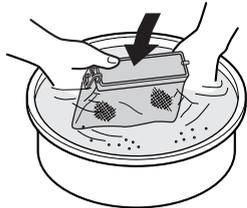
お手入れのしかた(続き)

下部糸くず取りフィルターのお手入れ(毎回の洗濯ごとに必ず行ってください。)

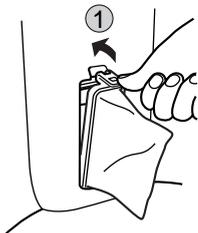
- 1 つめを押したまま手前に倒し、フィルターを取り出す。



- 2 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。



- 3 フィルターを取り付ける。



ご注意

- 下部糸くずフィルターを取り出したとき、槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- 下部糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。衣類を傷つける恐れがあります。

お願い

- 下部糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。(部品番号 NW-8PAM2-010) 42

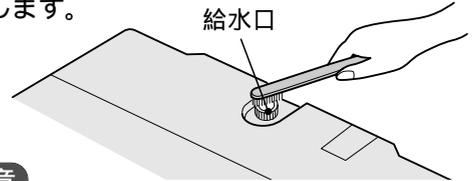
給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

- 1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。
(外しかたは 37)

- 2 給水口の網にたまったごみを取り除く。

- ごみが取れにくいときは、網を外して掃除します。



ご注意

- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

警告

お手入れするときは、本体各部に直接水をかけない。
● ショート・感電の原因となります。



ご注意

- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。放置すると傷むことがあります。

ソフト仕上剤自動投入口のお手入れ

- 1 ホースで水をかけながら、注入口に付着したソフト仕上剤をブラシなどで洗い落とす。

- 2 「脱水」のみをセットし、脱水を約1分間行う。 24

お願い

- 冬期には、内部に残っている水分が凍結することがあります。このようなときは、約40 程度のお湯を35mL注入し、10分ぐらい放置してから「脱水」のみをセットし、脱水を約1分間行ってからご使用ください。

凍結の恐れのあるとき

- 1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。
(外しかたは  37)



- 2 給水ホースをたるまないように、下に向ける。

- 3 30秒ぐらい運転して止める。
 - 給水ホース内の残水を抜きます。

- 4 排水ホースを倒す。

- 5 「脱水」のみをセットして、30秒ぐらい運転する。  24

- 6 電源スイッチを「切」にする。
 - 槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

もし凍結したときには

- 1 給水ホースを外し、約40℃程度のお湯につける。

- 2 槽に約40℃程度のお湯を入れて放置する。

- 3 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける。

- 4 電源スイッチを入れ、スタートボタンを押し、放置する。(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

- 5 次の1点を確認する。

① 電源スイッチを入れ「排水のみ」  24 をスタートし、排水するかどうか

→ 排水することを確認

確認できない場合は、2～4を繰り返してください。

据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは「据付説明書」をお読みください。

⚠ 警告



アース線は必ず取り付ける。
●アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ずアース接続
ず電気工事店または販売店にご相談ください。

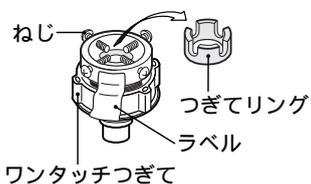
⚠ 注意



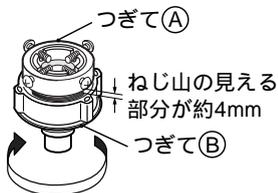
洗濯前は必ず水道栓を開いて、水漏れがないか確認する。
●ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

ワンタッチつぎての取り付けかた

1 水栓の直径を確認する。
●直径が2cm以上のときは、つぎてリングを外します。



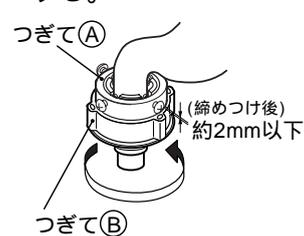
2 つぎて①、②とのすき間(約4mm)を確認する。
●つぎて②を矢印方向に回し、すき間を調節します。



3 パッキングを水栓にまっすぐ押し付け、4本のねじを均等に締める。



4 つぎて②を矢印方向に回し、つぎて①と②のすき間を約2mm以下にする。



⚠ 注意



ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎて②をしっかりと締める。
●水漏れの原因になります。

- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。給水ホースの取り付けは 37
- 長期間のご使用で、ねじやつぎて① ②が緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。2～4の手順により取り付け直してください。付け直しても水漏れするような場合には、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

水栓について

横水栓、都形水栓が最も適しています。

横水栓	都形水栓	角口水栓	万能ホーム水栓	自在水栓
		1.6cm		
	1.6cm以上ないと取り付けられません		先端が弱いので、ワンタッチつぎてが外れる恐れがあります	ここから水漏れの恐れがあります

- 洗濯注湯システムには給水ホースを接続しないでください。
(50 以上のお湯は故障の原因となります)

水栓ジョイント用部品

給水ホースが外れると、水漏れ防止のため給水を自動ストップします。YS80S

全自動洗濯機用給水栓ノズル(オートストッパー付)

自在水栓の場合 YSP-1A-S	万能ホーム水栓の場合 YSP-L-S	カップリング付横水栓の場合 YSP-1B-S
ノズル 給水ホース	ノズル 給水ホース	ノズル 給水ホース

- 自在水栓、混合水栓などの場合は、販売店または水道工事店にご相談ください。
(自在水栓や万能ホーム水栓などの場合は、別売りの水栓ジョイント用部品をご使用になると便利です)

分岐水栓
分岐水栓を使えば手洗いの水と同時に使えます。



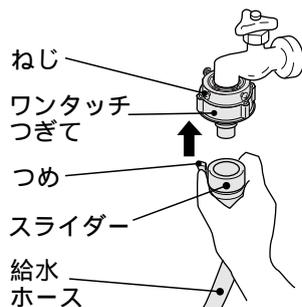
給水ホースの取り付けかた・外しかた

水 栓

水栓およびワンタッチつぎて・スライダ―は、本体に触れないように取り付けます。

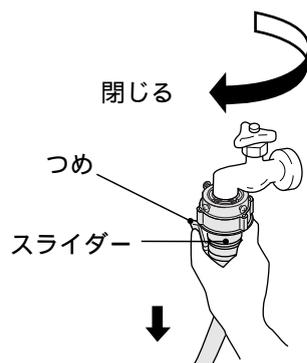
取り付けかた

- 1 スライダ―を押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。
- 2 スライダ―を離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。
●給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。



外しかた

- 1 水栓を閉じる。
- 2 スタートボタンを押して約10秒間運転する。
●外すときの水の飛び散りを防ぐためです。
- 3 つめを外し、スライダ―を押し下げながら、給水ホースを外す。



本 体

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締めつけます。

⚠ 注 意



給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
●水漏れの原因になります。

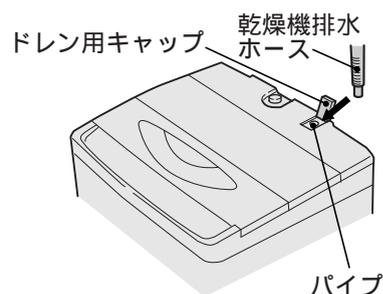


ご 注 意

- ユニオンナットの締めつけが十分でないと、水漏れします。
- 外すときは、ユニオンナットをゆるめて外します。
- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。
- 長期のご使用でねじ、ワンタッチつぎてやユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。緩んでいる場合は、さらに締めつけてください。
- ねじやワンタッチつぎてをさらに締めつけたり、付け直しても不具合なときは、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

- 1 ドレン用キャップを開ける。(洗濯機の右側後部)
- 2 内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。
- 3 乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。
●水栓につながないでください。



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に 次の点をもう一度お調べください。

●異常報知：次のようなときは、ランプの点滅やブザーで異常をお知らせします。

症 状	ランプの点滅	点検するところ	運転を再開するとき
運 転 しない		<ul style="list-style-type: none"> ●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を確認してください。 ●電源プラグをしっかり差し込んでください。
給 水 しない	<p>洗いすぎ 脱水 標準 念入り ドライ </p> <p>(30分たっても満水に ならない場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。 (お手入れのしかたは  34) 	<ul style="list-style-type: none"> ●一時停止ボタンを押して、異常の原因を取り除き、スタートボタンを押します。
排 水 しない	<p>洗いすぎ 脱水 標準 念入り ドライ </p> <p>(5分たっても排水が 終わらない場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●排水ホースを倒していませんか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やどろなどが詰まっていますか。 ●内部の排水ホースが凍結していませんか。 	
かくはん しない		<ul style="list-style-type: none"> ●いたずら防止モードを設定していませんか。  9 	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたを閉じてください。
脱 水 しない	<p>洗いすぎ 脱水 標準 念入り ドライ </p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたが開いていませんか。 ●洗濯物が片寄っていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物の片寄りを直し、ふたを閉じてください。

こんなときは故障ではありません

現象		理由
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	バケツなどで給水しても、排水されてしまう	●排水や脱水の途中で電源スイッチが切られると、排水バルブが閉じません。→電源スイッチを「入」にしてから、水を入れてください。
音について	槽を手で動かすと「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するための流体バランサーの音です。
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなる場合があります。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた衣類や槽に水が残っているときは水位が高くなります。
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
糸くず取りフィルターについて	上部糸くず取りフィルターから水が流れ出ない	●水量が「41L」以下のときは、糸くず取りフィルターから水が流れ出ないことがあります。(下部糸くずフィルターで捕集します)
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。

電源オートオフ

1. 運転が終了すると電源スイッチは自動的に「切」になります。
2. 次の状態で1時間以上放置されると、電源スイッチは自動的に「切」になります。
 - ①一時停止の状態
 - ②ふたを開けたままの状態
 - ③38ページのような異常報知状態
3. 電源スイッチを入れて、スタートボタンを押さないで、5分放置したときは電源スイッチは自動的に「切」になります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書 別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

— 保証期間 —
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」☎ 41にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

38～39ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

出張修理

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
形名	NW-Y55
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

美容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

- このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を



ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて)
- 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他、異常・故障がある。

ご使用
中 止

このような症状の
ときは、故障や事
故防止のため、ス
イッチを切り、コ
ンセントから電源
プラグを抜いて必
ず販売店に点検・
修理をご相談くだ
さい。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5(日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55(日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18(博多渡辺ビル)

- ご相談窓口の名称、所在地等に変更になることがありますのでご了承ください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
 価格には消費税は含まれておりません。(価格は2002年6月現在)

<p>L形給水つぎて (部品番号 PF-4100-029)</p> <ul style="list-style-type: none"> 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。 <p>希望小売価格 390円(税別)</p>	<p>洗濯機用トレー (YT-1)</p> <p>希望小売価格 7,000円(税別)</p>
<p>直下排水L型パイプ (HO-P5)</p> <p>希望小売価格 1,000円(税別)</p>	<p>付属ホースつぎて (部品番号 PF-4100-630)</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。 <p>希望小売価格 600円(税別)</p>
<p>上部糸くずフィルター (部品番号 NW-6S3-010)</p> <p>希望小売価格 500円(税別)</p>	<p>下部糸くずフィルター(2個入) (部品番号 NW-8PAM2-010)</p> <p>希望小売価格 500円(税別)</p>
<p>洗濯槽クリーナー (部品番号 KW-S452-071)</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 <p>希望小売価格 2,000円(税別)</p>	<p>延長用排水ホース(約80cm) (部品番号 KW-50K1-023)</p> <ul style="list-style-type: none"> 排水ホースの延長用に利用できます。 <p>希望小売価格 800円(税別)</p>

- 上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。



メモ



仕様

本体

形名	NW-Y55
種類	全自動電気洗濯機
電源	100V、50/60Hz 共用
標準洗濯容量	5.5kg
標準脱水容量	(乾燥状態での布質量)
標準水量	53L (「標準」コース)
標準使用水量	108L (「標準」コース)
消費電力	445/505W (50/60Hz)
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03 ~ 0.8MPa { 0.3 ~ 8kgf/cm ² }
外形寸法	幅 577mm × 奥行 533mm × 高さ 954mm
質量	32kg

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名 _____ 電話 () - _____

ご購入年月日 平成 年 月 日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

◎ 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

電話 (03)3502-2111